

杉本博司

1948 東京都生まれ
 1970 立教大学 経済学部卒業
 1974 アートセンター・カレッジ・オブ・デザイン卒業
 現在 ニューヨーク在住

主な個展

- 2026 「杉本博司 絶滅写真」東京国立近代美術館
 「Hiroshi Sugimoto: Form Is Emptiness」Singapore Art Museum
 「Hiroshi Sugimoto: Replay the Melody」Musée Soulages、ロデーズ（フランス）
- 2025 「『数寄者』の現代—即翁と杉本博司、その伝統と創造」荏原 畠山美術館（東京）
 「Hiroshi Sugimoto」Winsing Art Place、台北
- 2024 「Form Is Emptiness, Emptiness is Form」Lisson Gallery、ロサンゼルス
 「Optical Allusion」Lisson Gallery、ニューヨーク
 「Giacometti/Sugimoto: Staged」The Institute Giacometti、パリ
- 2023 「Opera House, a selection for Bergamo」Academia Carrara、ベルガモ（イタリア）
 「Hiroshi Sugimoto」Fraenkel Gallery、サンフランシスコ
 「Hiroshi Sugimoto: Time Machine」ヘイワード・ギャラリー、ロンドン／ユーレンス現代美術センター、北京（2024）／シドニー現代美術館（2024）
 「杉本博司 本歌取り 東下り」渋谷区立松濤美術館（東京）
 「杉本博司 火遊び Playing with Fire」ギャラリー小柳（東京）
- 2022 特別展 春日若宮式年造替奉祝「杉本博司— 春日神霊の御生 御蓋山そして江之浦」春日大社国宝殿（奈良）
 「杉本博司 本歌取り—日本文化の伝承と飛翔」姫路市立美術館（兵庫）
 「OPERA HOUSE」ギャラリー小柳（東京）
 「春日神霊の旅 —杉本博司 常陸から大和へ」神奈川県立金沢文庫
- 2021 「OPTICKS」ギャラリー小柳（東京）
- 2020 「飄々表具 —杉本博司の表具表現世界—」細見美術館（京都）
 「杉本博司 瑠璃の浄土」東山キューブ、京都市京セラ美術館
 「Past Presence」ギャラリー小柳（東京）
- 2018 「クアトロ・ラガッツィ 桃山の夢とまぼろし—杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」長崎県美術館
 「SUGIMOTO VERSAILLES Surface of Revolution」トリアノン、ヴェルサイユ宮殿（フランス）
 「信長とクアトロ・ラガッツィ 桃山の夢と幻 + 杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」MOA美術館（静岡）
 「杉本博司：Still Life」ベルギー王立美術館、ブリュッセル（ベルギー）
- 2017 「杉本博司：天国の扉」ジャパン・ソサエティ、ニューヨーク
 「LE NOTTI BIANCHE」サンドレット・レ・レバウデング財団現代美術館、トリノ（イタリア）
- 2016 「杉本博司 ロスト・ヒューマン」東京都写真美術館
- 2015 「趣味と芸術—味占郷」千葉市美術館／細見美術館（京都、2016）
 「今昔三部作」千葉市美術館／モスクワ・マルチメディア美術館（ロシア、2016）／Musée des Beaux-Arts, Le Locle、ヌーシャテル（スイス、2016）
- 2014 「ON THE BEACH」ギャラリー小柳（東京）
 「ロスト・ヒューマン・ジェネティック・アーカイブ」パレ・ド・トーキョー、パリ
 「杉本博司：Past Tense」The J. Paul Getty Museum、ロサンゼルス

- 2013 「杉本博司」サムスン美術館リウム、ソウル
- 2012 「Five Elements」ギャラリー小柳（東京）
「杉本博司 ハダカから被服へ」原美術館（東京）
- 2011 「杉本博司 アートの起源 | 建築」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香川）
- 2009 「杉本博司—光の自然」IZU PHOTO MUSEUM（静岡）
「放電場」ギャラリー小柳（東京）
- 2008 「歴史の歴史」金沢 21 世紀美術館（石川）／国立国際美術館（大阪、2009）
- 2007 「漏光」ギャラリー小柳（東京）
「杉本博司」K20 ノルトライン＝ヴェストファーレン州立美術館、デュッセルドルフ（ドイツ）／ノ
イエ・ナショナルギャラリー、ベルリン（ドイツ、2008）
- 2006 「本歌取り」ギャラリー小柳（東京）
「観念の形 数理模型」アトリエ・ブランクーシ ボンピドゥー・センター、パリ
- 2005 「歴史の歴史」ジャパン・ソサエティー・ギャラリー、ニューヨーク
「杉本博司：時間の終わり」森美術館（東京）／ハーシュホーン博物館と彫刻の庭、ワシントン D.C
（アメリカ、2006）
- 2004 「大ガラスが与えられたとせよ」カルティエ現代美術財団、パリ
- 2003 「杉本博司」サーペンタイン・ギャラリーズ、ロンドン
「杉本博司：歴史の歴史」メゾンエルメス フォーラム（東京）
「ARCHITECTURE」ギャラリー小柳（東京）
「杉本博司：建築」シカゴ現代美術館（アメリカ）
- 2001 「杉本博司：時の建築」プレゲンツ美術館（オーストリア）
「Portraits」ギャラリー小柳（東京）
- 2000 「杉本博司」ルフィーノ・タマヨ美術館、メキシコシティ（メキシコ）
「杉本博司：建築シリーズ」サンフランシスコ近代美術館（アメリカ）
「杉本博司：ポートレート」ドイツ・グッゲンハイム美術館、ベルリン（ドイツ）／ビルバオ・グッ
ゲンハイム美術館（スペイン）
- 1999 「陰翳礼讃」ギャラリー小柳（東京）
- 1998 「モダニズム」ギャラリー小柳（東京）
- 1997 「Twice as Infinity」ギャラリー小柳（東京）
- 1996 「杉本博司：写真」ストックホルム近代美術館（スウェーデン）
「Motion Picture」ギャラリー小柳（東京）
- 1995 「Still Life」ギャラリー小柳（東京）
「杉本博司」メトロポリタン美術館、ニューヨーク／ヒューストン・コンテンポラリー・アート・美
術館（アメリカ、1996）／ハラ ミュージアム アーク（群馬、1996）／アクロン美術館（アメリカ、
1997）
「杉本博司：Time Exposed」クンストハレ・バーゼル（スイス）
- 1994 「杉本博司」ロサンゼルス現代美術館（アメリカ）
- 1992 「杉本博司：Time Exposed」CAPC ボルドー現代美術館（フランス）
- 1991 「杉本博司：Time Exposed」佐賀町エキジビット・スペース、佐賀町 BIS、IBM 箱崎ビル前庭（東
京）
- 1989 「近作展 6—杉本博司」国立国際美術館（大阪）
- 1988 「杉本博司」佐賀町エキジビット・スペース（東京）／ツァイト・フォト・サロン（東京）
「杉本博司：ジオラマ、劇場、海景」ソナベンド・ギャラリー、ニューヨーク
- 1977 「杉本博司」南画廊（東京）

主なグループ展

- 2025 「SPRING わきあがる鼓動」 ポーラ美術館（神奈川）
「開館 30 周年記念 未来／追想 千葉市美術館と現代美術」 千葉市美術館（千葉）
「永劫回帰に横たわる虚無 三島由紀夫生誕 100 年＝昭和 100 年」 GYRE（東京）
「Out of focus, another vision of art from 1945 to the present day」 オランジュリー美術館、パリ
- 2024 「UNSOLD UNSOLD | 杉本博司、ソフィ・カル、青柳龍太」 ギャラリー小柳（東京）
「Six Lives: The Stories of Henry VIII's Queens」 ナショナル・ポートレート・ギャラリー、ロンドン
「Janus」 Berggruen Arts, Culture exhibition Palazzo Diedo、ヴェニス（イタリア）
- 2023 「ワールド・クラスルーム：現代アート of 国語・算数・理科・社会」 森美術館（東京）
- 2022 「Dioses, magos y sabios. Las colecciones privadas de los artistas」 CaixaForum Madrid、マドリッド
／CaixaForum Barcelona、バルセロナ（スペイン、2023）
- 2020 「STARS 展：現代美術のスターたちー日本から世界へ」 森美術館（東京）
- 2017 「不在を作っているもの」 ハーシュホーン美術館・彫刻庭園、ワシントン D.C.（アメリカ）
- 2015 「シンプルなかたち展：美はどこからくるのか」 森美術館（東京）
- 2014 「シンプルなかたち」 ポンビドゥー・センター・メッス（フランス）
- 2012 「アジアの亡霊」 サンフランシスコ・アジア美術館（アメリカ）
- 2011 「ヨコハマトリエンナーレ 2011」 横浜美術館（神奈川）
- 2010 「第 17 回シドニービエンナーレ」 コカトウ島 POWER HOUSE（オーストラリア）
「セクシュアリティと超越」 ピンチェック・アートセンター、キエフ（ウクライナ）
- 2009 「マッピング・ザ・スタジオ」 プンタ・デラ・ドガーナ、ベネチア（イタリア）
「第三の心：アメリカ人アーティストが見つめたアジア、1860-1989」 ソロモン・R・グッゲンハイム美術館、ニューヨーク
- 2008 「リアリティチェック：現代写真における真実と幻想」 メトロポリタン美術館、ニューヨーク
「写真についての写真：メディアムに写り込むもの 1960 年より」 メトロポリタン美術館、ニューヨーク
- 2004 「単数形（時々反復）：1951 年から現在までのアート」 グッゲンハイム美術館、ニューヨーク
- 2003 「ハピネス：アートにみる幸福への鍵」 森美術館（東京）
「日本写真の歴史」 ヒューストン美術館（アメリカ）／クリーヴランド美術館（アメリカ）
- 2002 「ムーヴィング・ピクチャーズ」 ソロモン・R・グッゲンハイム美術館、ニューヨーク
- 2001 「ヨコハマトリエンナーレ 2001」 パシフィコ横浜展示ホール（神奈川）
- 2000 「ゲンダイ：日本現代美術ー身体と空間の間」 ウジャドゥスキー城現代美術センター、ワルシャワ（ポーランド）
「拡張する地平線 ホイットニー美術館収蔵品に見る風景写真」 ホイットニー美術館フィリップモリス分館、ニューヨーク
- 1999 「美に関して：20 世紀末の視点」 ハーシュホーン美術館・彫刻庭園、ワシントン D.C.（アメリカ）
「第 3 回アジア・パシフィック・トリエンナーレ」 ブリスベン（オーストラリア）
「ミューズとしての美術館」 ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク
- 1998 「今世紀の終わりに：建築の 100 年」 東京都現代美術館／ロサンゼルス現代美術館（アメリカ）
- 1997 「In Visible Light：芸術、科学および日常における写真と分類」 オックスフォード近代美術館（イギリス）
- 1996 「第 10 回シドニービエンナーレ」 ニューサウスウェールズ・アートギャラリー、アートスペース & イワン・ド・ハーティー・ギャラリー（オーストラリア）
「プロスペクト 96：現代美術における写真」 フランクフルト・クンストフェライン、シルン・クンストフェライン（ドイツ）
「夜に」 カルティエ現代美術財団、パリ
- 1995 「アルバム：ボイマンス＝ファン・ペーニンゲン美術館写真コレクション」 ボイマンス＝ファン・ペーニンゲン美術館、ロッテルダム（オランダ）

- 「日本の現代美術 1985—1995」東京都現代美術館
- 1994 「空間・時間・記憶：Photography and Beyond in Japan」原美術館（東京）
「戦後日本の前衛美術展：空へ叫び」横浜美術館（神奈川）／グッゲンハイム美術館 ソーホー、ニューヨーク（アメリカ、1995）／サンフランシスコ近代美術館（アメリカ、1995）
- 1993 「21 世紀：パラケルススと未来に向って」クンストハレ・バーゼル（スイス）
- 1992 「隠されたリフレクション」イスラエル博物館、エルサレム（イスラエル）
- 1991 「カーネギー・インターナショナル 1991」カーネギー美術館（アメリカ）
「キャビネット・オブ・サインズ：ポストモダン日本の現代美術」テート・ギャラリー・リバプール（イギリス）
- 1990 「80 年代の日本美術」フランクフルト・クンストフェライン（ドイツ）
「写真の過去と現在」東京国立近代美術館（東京）
- 1987 「アメリカにおける日本現代美術 (1)：アリタ、ナカガワ、スギモト」ジャパン・ソサエティー・ギャラリー、ニューヨーク
- 1978 「新蔵作品展」ニューヨーク近代美術館

受賞歴

- 2023 日本芸術院会員 任命
- 2018 ナショナル・アーツ・クラブ 名誉勲章 [写真] 部門、ニューヨーク
- 2017 文化功労者 選出
王立写真協会賞、ロンドン
- 2014 第 1 回イサム・ノグチ賞、ニューヨーク
- 2013 フランス芸術文化勲章オフィシエ章、パリ
- 2010 秋の紫綬褒章
- 2009 高松宮殿下記念世界文化賞 [絵画] 部門
- 2006 フォトエスパーニャ賞、マドリッド、スペイン
- 2001 国際写真賞、ハッセルブラッド基金、ヨーテボリ、スウェーデン
- 2000 名誉博士号、パーソンズ・スクール・オブ・デザイン、ニュースクール大学、ニューヨーク
- 1999 グレン・ディンプレックス賞、アイルランド近代美術館、ダブリン
第 15 回アニュアル・インフィニティ賞、国際写真センター、ニューヨーク
- 1988 毎日芸術賞
- 1982 国立芸術基金（NEF）助成金、ワシントン D.C.
- 1980 ジョン・サイモン・グッゲンハイム記念財団奨学金、ニューヨーク
- 1977 C.A.P.S. 奨学金、ニューヨーク